

ICT ニュース 2024/3 月号

2024/3/19 発行 ICT/感染管理委員会

現在の県内感染状況は、インフルエンザおよび新型コロナウイルス感染症が減少傾向にあります。最近の国内での話題では「麻疹」感染者が相次いで確認されています。どのウイルスも死滅したわけではありませんので、各自の感染対策の継続をお願いします。4 月からは新入職員を迎えることとなります。先輩となる皆さんには感染対策も含めお手本となるように指導・教育をお願いします。



●麻疹とは

麻疹とは麻疹ウイルスによって引き起こされる急性の全身感染症で発病すると特別な治療法がありません。

【感染経路】麻疹ウイルスの感染力は非常に強く、空気中に含まれるウイルスを吸い込むことによる「**空気感染**」、感染している人の咳やくしゃみなどに含まれるウイルスを吸い込むことによる「**飛沫感染**」、手指や物などについてウイルスが主に口から体内に入る「**接触感染**」と、ヒトからヒトへ感染が伝播します。

【潜伏期間】感染してから約 10 日後

【症状】発熱や咳、鼻水、目が赤くなるといった風邪のような症状が現れます。

2～3 日熱が続いた後、再び熱は上昇し 39℃以上の高熱と、体中に赤い発疹

が出現します。肺炎、中耳炎を合併しやすく、患者 1,000 人に 1 人の割合で脳炎が発症し、死亡する可能性があると言われています。

【予防】2 回のワクチン接種が最も有効な予防策です。

1977～1990 年生まれの方は予防接種が 1 回しか受けていない年代となり、免疫が十分身につかず感染しやすい方もいると考えられます。当院では入職時に 4 種ウイルスの抗体価検査とワクチン接種歴を確認していますが、もう一度自身のワクチン歴を確認しましょう。



●報告

1. 2 月末に磐田市立総合病院感染対策室による感染対策ラウンドが実施されました

指摘事項は、浸漬消毒管理、物品管理、感染性廃棄容器管理でした。

この指摘においては、ICT ラウンドやリンクスタッフラウンドからも同様の指摘です。

改善には皆さん各自の意識改革が必要ですので、協力をお願いします。



物品が消毒液に浸漬できていない。蓋が浮いていて有機ガスが発生する。



ペーパータオルを敷いて尿器を置いているが、乾燥がされず微生物繁殖の原因となる

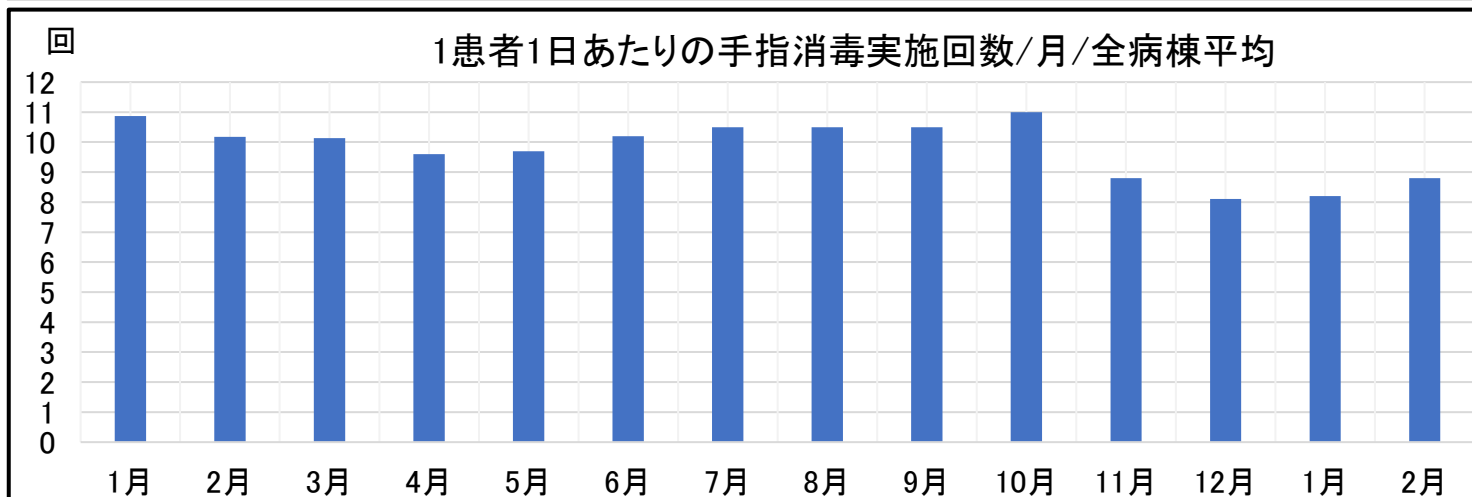
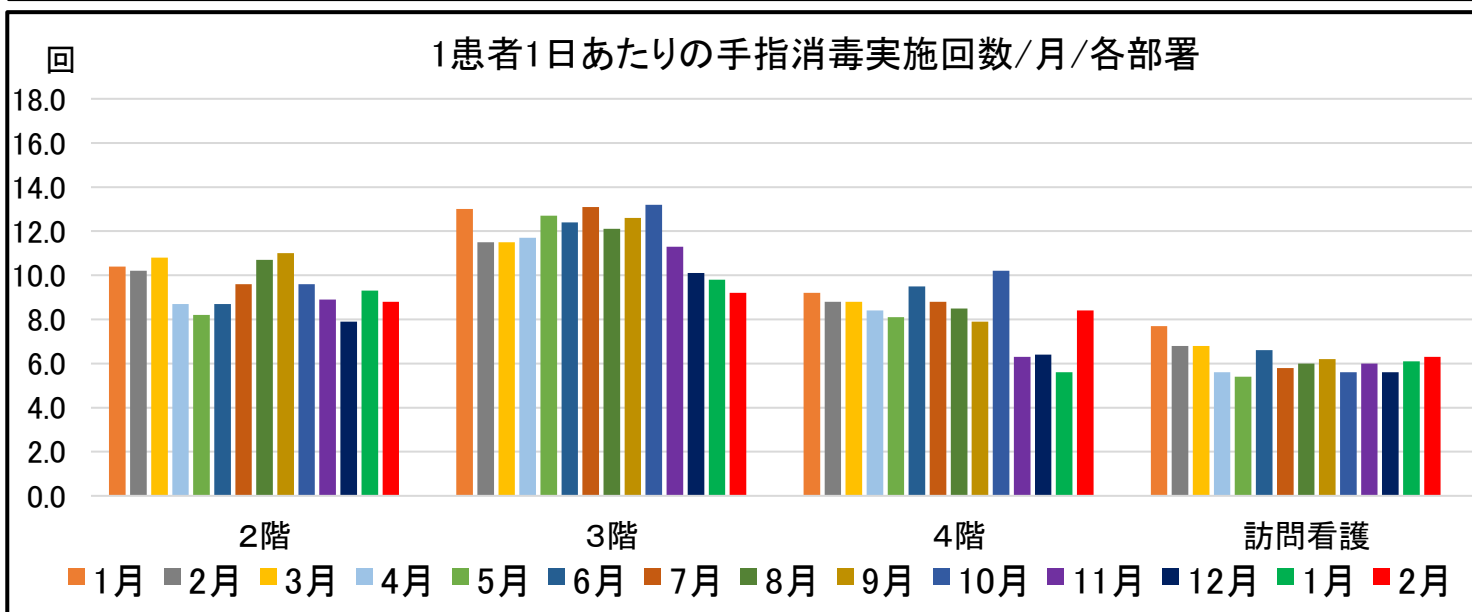
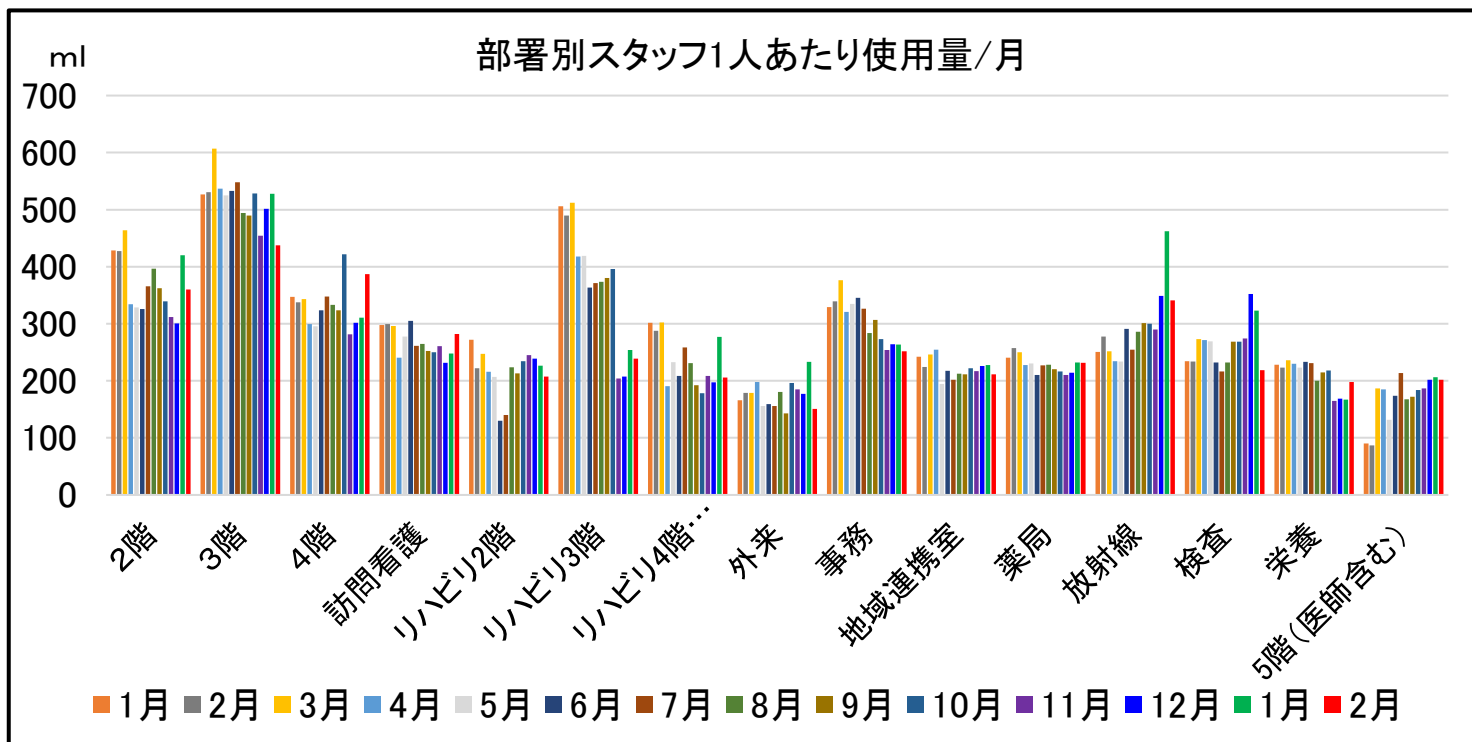


ハザードマークが段ボール箱の蓋で隠れて見えないため、感染性廃棄容器の蓋にハザードマークを貼付する。

2. 第 2 回感染研修会参加状況

現在目標の 90%に到達できていませんので、今後確認テストを実施していきます。ご協力をお願いします。

2023年～ アルコール手指消毒剤使用量報告



※ 4階病棟看護師の使用量が増加しました！他は減少している部署が多いので自身の手指衛生のタイミングを確認しましょう。